ミクニワールドスタジアム北九州
行こう！街なかスタジアム！
● 北九州市 中小企業支援情報 ●　Ｖｏｌ．３６３（毎月１日発行）

ネットワーク北九州

2018.3
NETWORK KITAKYUSHU

～今月のトピックス～

ものづくり補助金の公募情報　1P
女性職場環境改善支援助成金を活用した事例紹介　2P
今月のゲンバ男子　3P
クラウド名刺管理サービス sansan の紹介　4P
生産管理セミナー実施報告　5P
九州職業能力開発大学校との連携協定締結　6P

紹介　平成２９年度補正予算（国）による ものづくり・商業・サービス経営力向上支援補助金の公募が始まりました！

【概要】

本事業は、中小企業・小規模事業者が取り組む、生産性向上に資する革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行うための設備投資等を支援するものです。

【公募期間】　**平成３０年２月２８日(水)から平成３０年４月２７日(金)**

【対象要件】

認定支援機関の全面バックアップを得た事業を行う中小企業・小規模事業者であり、下記の要件のいずれかに取り組むものであること。

① 「中小サービス事業者の生産性向上のためのガイドライン」で示された方法で行う革新的なサービスの創出・サービス提供プロセスの改善であり、3～5 年で、「付加価値額」年率 3%及び「経常利益」年率 1%の向上を達成できる計画であること。

② または、「中小ものづくり高度化法」に基づく特定ものづくり基盤技術を活用した革新的な試作品開発・生産プロセスの改善を行い、3～5 年で、「付加価値額」年率 3%及び「経常利益」年率 1%の向上を達成できる計画であること。

【補助内容】

1　**企業間データ活用型**：複数の中小企業・小規模事業者が、事業者間でデータ・情報を共有し、連携体全体として新たな付加価値の創造や生産性の向上を図るプロジェクトを支援
　補助上限額：1,000 万円、補助率 2/3

2　**一般型**：中小企業・小規模事業者が行う革新的なサービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善に必要な設備投資を支援。
　補助上限額：1,000 万円、補助率 1/2(※)
　※生産性向上特別措置法(案)(平成 30 年通常国会提出)に基づく先端設備等導入計画の認定又は経営革新計画の承認を取得して一定の要件を満たすものは、補助率 2/3

3　**小規模型**：小規模な額で中小企業・小規模事業者が行う革新的なサービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を支援(設備投資を伴わない試作品開発等も支援)
　補助上限額：500 万円、補助率：小規模事業者 2/3、その他 1/2

●１～３共通　生産性向上に資する専門家を活用する場合、補助上限額 30 万円アップ

詳細はＨＰ(http://www.chusho.meti.go.jp/keiei/sapoin/2018/180228mono.htm)をご覧ください。

【問い合わせ先】　福岡県中小企業団体中央会　TEL:092-622-8486

発行／(公財)北九州産業学術推進機構（FAIS）中小企業支援センター　TEL:093-873-1430　FAX:093-873-1450　http://www.ktc.ksrp.or.jp
〒804-0003 北九州市戸畑区中原新町２番１号(JR 九州工大前駅北側、北九州テクノセンタービル１階)

紹介　女性の働きやすい職場づくりを応援します！

「ものづくり中小企業・女性職場環境改善支援助成金」を活用した事例の紹介

北九州市では、ものづくり分野での女性の人材確保や定着を支援するため、市内の中小製造業者・建設業者が、女性専用設備（トイレ、更衣室、休憩室等）の設置など、女性が働きやすい職場環境の改善に取り組む際に、必要な経費の一部を助成しています。

今年度この制度を活用した６社のうち、２社の職場環境改善取り組み事例をご紹介します。

◇九州鉄道機器製造株式会社（門司区）

【取り組み内容】

女性用トイレは更衣室を兼ねているためにとても狭く、また来客用トイレとしても利用しているので、利用時は社員の更衣室を通らなければなりませんでした。

今回、この場所をトイレのみに改修し、パウダールームを設置しました。その際、製造業のイメージにない『かわいいトイレ』でイメージアップを狙いました。また、現在倉庫として利用している場所を、女性用更衣室兼休憩室として整備しました。

【改善効果など】

一人ずつ行っていたトイレ、着替え、化粧直しなどが同時にできるようになりました。新たに更衣室兼休憩室を設置したことで、ゆっくり休憩することができ、コミュニケーションづくりの場としても役立っています。

今後、女性の採用を高めていくためにも、工場見学参加者などへ働きやすい職場環境をアピールしていきたいと考えています。

実施前

トイレ兼更衣室

倉　庫

実施後

トイレとパウダールーム

更衣室兼休憩室

◇平川産業株式会社（八幡西区）

【取り組み内容】

事務所２階の女性トイレと男性トイレは、入口は別ですが中は薄い壁で仕切られているだけでした。

今回、１階階段下（倉庫）を女性トイレに改装し、トイレにはウォシュレットとパウダールームを設置しました。

【改善効果など】

男女お互い気を使いながらのトイレの使用がなくなりました。トイレにウォシュレット、パウダールームが設置されたことで、女性従業員にはとても好評です。

今後、女性を積極的に採用していくためにも男女ともに働きやすい職場作りをしていきたいと考えています。

実施前

事務所２階のトイレ

実施後

新しく１階に設置したトイレとパウダールーム

【問い合わせ先】　北九州市産業経済局中小企業振興課　担当：草本、菅　TEL:093-873-1433

お知らせ　平成30年度　北九州市中小企業海外展開支援助成金 まずは、個別事前相談にお越し下さい。

海外での**見本市出展・市場調査**に対し、その経費の一部を助成します。平成 30 年度助成金の募集に先立ち、個別事前相談を３月末から５月中旬にかけて実施します。参加ご希望の方は、お電話でご予約下さい。

【対象者】以下の要件を全て満たす方が対象です。

① 中小企業基本法上の中小企業者であること　③ 市税を滞納していないこと

② 市内に事務所又は事業所を有すること　④ 個別事前相談に参加すること

【問い合わせ先】 北九州市産業経済局国際ビジネス政策課　担当:平手・中村　TEL:093-551-3605

セミナー　町工場再生のパートナーとしてピンチをチャンスに変えてきたプロデューサーによる 強みをデザインする商品開発

日時　平成 30 年 3 月 20 日(火)13:30～16:00
会場　ウェルとばた 8 階　83･84 会議室
対象　市内中小企業の経営者等
定員　先着 50 名(参加費無料)
※要事前申込み(詳細は下記HPをご覧ください)
http://www.city.kitakyushu.lg.jp/san-kei/10500031.html

講師 CEMENT PRODUCE DESIGN 代表 金谷 勉 氏

大学卒業後、広告制作会社勤務を経て、1999 年にデザイン会社「セメントプロデュースデザイン」を設立。大手企業の広告デザインや商業施設のビジュアル等に携わる。

2011 年からは、経営不振にあえぐ町工場や工房を立て直す「みんなの地域産業協業活動」を始め、年間 200 日は地方を巡り、勉強会や講演を行っている。

【問い合わせ先】北九州市産業経済局食の魅力創造・発信室　担当:瀧谷、長谷　TEL:093-582-2080

今月のゲンバ男子　麻生　真志さん　（株式会社陽和）

このコーナーでは製造業の現場でイキイキと働く若者の心意気やたたずまいのかっこよさをお伝えしていきます。

麻生さんプロフィール

半導体製造や医療など、さまざまなシーンで使用される高機能フッ素樹脂部品の製造において、世界レベルの技術が評価されている株式会社陽和。麻生さんは入社４年目。大学では金属の加工を学んでいたため「柔らかく繊細なフッ素樹脂に、最初は戸惑いました」と苦笑い。現在は原料粉末を成形する工程に従事。工場内で一番大きな３００トンプレス機を使い、真っ白いフッ素樹脂の塊を成形している。「求められた寸法できれいに出来上がると嬉しい。時間をかけて、このラインの技術を極めていきたい」。もともと、好きな車やバイクの部品を作りたくて、ものづくりに興味を持った。大型自動二輪免許を取得したばかりなので、目下の楽しみはバイクの購入。バレーボールやマラソンで汗を流す、体育会系でもある。

○ゲンバ男子・ゲンバ女子の仲間を募集しています。
お申込は下記ホームページでご確認ください。

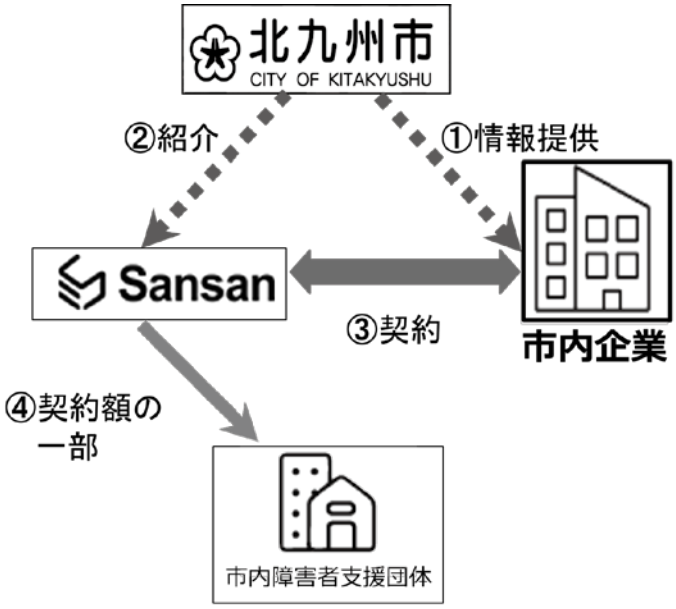
募集ページアドレス：http://www.city.kitakyushu.lg.jp/page/genba-danshi/ad/index.html

【問い合わせ先】 北九州市産業経済局中小企業振興課　担当:北川・菅　TEL:093-873-1433

紹介 アナログな名刺管理から脱却して、事務の効率をあげませんか？
名刺の管理方法を変えると、障害者就労支援に繋がります。

北九州市は、昨年 4 月に、市内事業者の労働生産性向上促進及び障害者就労支援を目的に、クラウド名刺管理サービスの Sansan 株式会社と連携協定を締結しました。

連携協定の内容



① 市が市内企業に対し、企業訪問を通じて、同社サービスについて情報提供します。
（まずは、企業立地支援課までお電話を！）

② ①のうち、サービスに関心のある企業を市が Sansan㈱へ紹介します。

③ Sansan㈱の担当から個別に説明します。両社が合意すれば、契約が成立します。

④Sansan㈱が、契約額の一部を障害者就労支援に役立てます。

Sansan サービスについて

皆さんは名刺をスキャンするだけ。OCR とオペレータの多重入力。

◎正確なデータ化（正確率 99.9%以上の処理品質；同社実績）

◎PC やスマートフォンなどで名刺の検索・閲覧・編集が可能に

◎社員の人脈可視化と組織内での共有が可能に

◎日経テレコンや帝国データバンクと連動し、人事情報を自動配信

◎名刺に紐付けた議事録の管理が可能に

◎人事異動に伴う引継ぎ業務の工数削減

市の情報提供に基づいた皆さまのご契約は、連携協定に基づき、障害者就労支援に繋がります。

生産性向上に取り組む事業者様は、企業立地支援課までご連絡下さい。

【問い合わせ先】北九州市産業経済局企業立地支援課　担当:三浦、吉田　TEL:093-582-2065

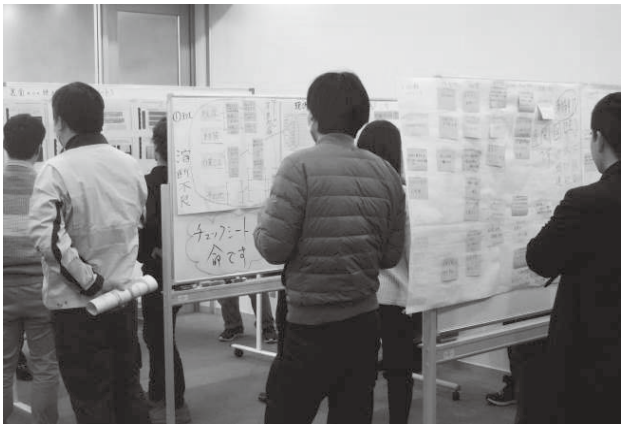
報告　生産管理セミナー「5Sに続く改善の進め方」が開催されました！

去る２月６日（火）、北九州国際会議場（小倉北区浅野）で、生産管理セミナー『～工場と事務所が一体となって成し遂げた不良品削減の取組みをご紹介します！～　５Ｓに続く改善の進め方』を開催しました。

今回のセミナーは、市の戦略的経営支援事業の専門家派遣を活用した取組みに基づき、その理論と実践、成果を中心とした内容となりました。

熱い講義を展開する講師の植條英典氏

講師には株式会社実践マネジメント研究所　代表取締役　植條英典氏を迎え、５Ｓや小日程管理などの改善手法を理論と実例を交えながら、熱気あふれる講義が展開されました。また、戦略的経営支援事業（専門家派遣）を活用した実践事例発表では、和東産業株式会社　取締役　陽武史氏より、具体的な改善の取組みと成果についてご説明がありました。



資料を熱心に見る参加者の皆さん

当日は、中小企業の経営者、管理・監督者、現場リーダーなど 57 名が参加され、講義や事例発表に、真剣な表情で耳を傾けました。また、会場には、実際に和東産業㈱で改善活動に使用された資料が掲示され､参加者の皆さんはメモや写真をとりながら熱心に見学していました。

参加者の皆さんからは、「社内のコミュニケーションの重要性を再認識した」「継続的な改善活動に向けたヒントを得られた」「組織全体の意識改革、教育の必要性を感じた」といった改善活動への理解の深まりやモチベーションの向上が感じられる意見が寄せられました。

実践事例発表をしていただいた
和東産業株式会社　取締役　陽武史氏

【当日のカリキュラム】

1. ヒューマンエラー体験とすぐに実践できる対策方法
2. 改善手法実例の紹介(KJ 法、連関図法など)
3. 戦略的経営支援事業(専門家派遣)を活用した実践事例発表
4. 発表資料掲示の閲覧とその場での質疑応答
5. 工場と事務所による合同改善の進め方

【問い合わせ先】　北九州市産業経済局中小企業振興課　担当:北川・菅　　TEL:093-873-1433

協定　九州職業能力開発大学校と北九州市が連携協定を締結！ 市内企業の「生産性向上」と「人材確保」を支援します！

創立３０周年を迎えた九州職業能力開発大学校（九州ポリテクカレッジ）と北九州市は、「市内企業の生産性向上」や「人材確保」等を目的として平成 30 年 1 月 31 日に連携協定を締結しました。今後、中小企業等の支援に向けて、九州ポリテクカレッジと北九州市とで連携して様々な取り組みを進めていきます。

九州ポリテクカレッジ（小倉南区志井）の特徴

- **充実した教育訓練環境**　⇒少人数制、仕事の現場を意識した最新の設備
- **実習重視**　⇒実験・実習の割合は約６５％で、国立大学工学部の約２倍
- **中小企業等への支援**　⇒職業訓練指導員の派遣やカレッジの施設や設備を開放
- **プロジェクト型開発実習**　⇒製品の企画開発から部品づくり、製作までの一連の過程を経験

「大学校」ですが・・・中小企業等を支援する様々な取り組みを実施しています！

1　「生産性向上人材育成支援センター」をご利用できます！

平成２９年４月に「生産性向上人材育成支援センター」（生産性センター）を開設し、中小企業等の支援に取り組んでいます。企業の抱える課題やニーズに対応して、最適なオーダーメイドプランを提案します。

■生産性センターご利用の流れ■

ＳＴＥＰ１　まずは生産性センターへご連絡（**TEL093-963-8352**）

ＳＴＥＰ２　プラン作成に向けた相談（ヒアリング・課題の整理）

ＳＴＥＰ３　人材育成プランのご提案（ニーズに応じたプランを提案）

例えば・・・

- ●社内研修のための指導員や設備が無い！⇒**指導員派遣・施設の貸出し可能**
- ●人材育成にお金を掛ける余裕がない！ ⇒**1 人あたり 13,000 円程度で受講可能**
- ●社員の専門的知識・技能を向上させたい！⇒**各種訓練コースを提案**

■３つの主な人材育成メニューを提供■

① 能力開発セミナー（中小企業等の在職者の方を対象に専門的な知識・技能・技術の向上を図る訓練）

② 生産性向上支援訓練（中小企業等の幅広い職務階層の方を対象に、生産性向上に効果的な訓練コース）

③ 職業訓練指導員の企業への派遣や、施設・設備の貸出

2　企業との共同研究の実施

企業からの依頼等に基づき、共同研究を行います。

例：和菓子包装自動装置の開発・研究

饅頭の袋詰め作業の自動化へ向けて、和菓子メーカーと学生がミーティングを繰り返しながら、開発中。

その他の事例もホームページで閲覧できます。

3　求人の相談・受付

実践技術者の育成をモットーに産業界のニーズに対応できる人材の輩出に力を注いでいます。

求人票の提出方法など、詳細はホームページをご覧ください。

まずはお気軽にお問い合わせください！

【問い合わせ先】九州職業能力開発大学校（九州ポリテクカレッジ）

〒802-0985　北九州市小倉南区志井 1665-1

- **・生産性センター　TEL093-963-8352**
- **・就職支援室(求人の相談)　TEL093-963-8369**

九州ポリテクカレッジホームページへ
↓

【協定全般に関する問い合わせ先】北九州市産業経済局雇用政策課　担当:古賀、田口　TEL:093-582-2419

この紙は再生紙を使用しています。